

製品名: 心筋トロポニン I ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21381**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:24kD;Observed MW:24kD

抗原情報

遺伝子名	TNNI3
別名	TNNI3;TNNC1;Troponin I; cardiac muscle;Cardiac troponin I
遺伝子 ID	7137
SwissProt ID	P19429
免疫原	ヒト心筋トロポニン I の合成ペプチド

背景

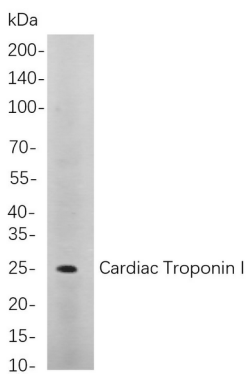
細胞局在: 細胞質。トロポニン I (TnI) は、トロポニン T (TnT) およびトロポニン C (TnC) とともに、横紋筋の細いフィラメント

を構成する3つのサブユニットの1つです。TnIは抑制サブユニットであり、アクチン-ミオシン相互作用を阻害することで横紋筋の弛緩を調節します。TnIサブファミリーには、TnI-skeletal-fast-twitch、TnI-skeletal-slow-twitch、TnI-cardiacの3つの遺伝子が含まれます。この遺伝子はTnI-cardiacタンパク質をコードし、心筋組織でのみ発現します。この遺伝子の変異は、家族性肥大型心筋症7型 (CMH7) および家族性拘束型心筋症 (RCM) を引き起こします。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



ラット心臓細胞ライセートのウェスタンブロット解析 (Cardiac Troponin I Rabbit mAb を使用)。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用しました。